



三中だより

令和7年5月29日
5月号
chofu3@chofu-schools.jp

モットー
MOTTO

「あいさつの三中 一生懸命の三中 三中プライド」

校長 児山 友美

いよいよ運動会が近づいてきました。練習期間中は、毎日、仲間を応援する明るく元気な歓声が校庭に響き渡っています。

5月19日(月)の朝礼で、三中には、受け継がれている MOTTO(モットー)があるという話をしました。「あいさつの三中 一生懸命の三中 三中プライド」です。その中の「一生懸命の三中」という言葉は、生徒の中から出てきた言葉だそうです。「一生懸命に取り組むことは、かっこいいことなのだ」「何事も全力で取り組もう」という呼びかけが代々受け継がれ、今の「一生懸命の三中」があります。運動会では、競技に全力で取り組み、最後まであきらめないこと、仲間を温かく応援すること、係の仕事を最後まで責任をもって行うことなど、それぞれの立場で自分の役割を果たすことが大切です。「今、自分にできることは何か」を考えて、全力で取り組んでほしいと思います。

運動会当日は、元気な声で「あいさつ」ができる三中生、「一生懸命」に取り組んで自分の役割を果たす三中生、三中の一員であることに「プライド(誇り)」をもつ三中生の姿を見られることを楽しみにしています。

本校における組織的な生徒支援体制に関わるスタッフを紹介します

特別支援コーディネーター：3名

生徒一人一人が快適に学校生活を送れるよう保護者の皆さま、更には学校内外との連絡調整を行い継続的な支援を進めてまいります。

不登校対応巡回教員：1名

市内中学校より週に1日本校を巡回し、不登校支援への助言、不登校の未然防止など、より魅力ある学校づくりへの支援を図っていきます。

スクールソーシャルワーカー：1名

様々な環境下において生徒が直面している問題について学校と関係各機関で連携し、解決へ向けたコーディネートを進める役割を担っています。

スクールカウンセラー：1名(都SC) 1名(市SC)

学校生活を送る上での悩みや相談の窓口です。相談の対象者は生徒のみならず保護者、教職員と幅広く対応しています。

以上の通り、各方面から多様にサポートして参ります。気になることがありましたら遠慮なくご相談ください。

教育目標 自他を思いやる、心豊かな人・心身を鍛え、たくましく生きる人

調布市防災教育の日

4月26日(土)は調布市防災教育の日でした。今年度は調布警察署の方をお招きし、防災啓発講話をしていただきました。動画や生徒が参加した救助実演を交えての講話では地震などの災害時における「自助」「共助」の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。また、同日は道徳授業の公開、避難訓練、引渡し訓練も行い、保護者の皆様にはご参観、訓練へのご協力を賜り感謝申し上げます。



自転車交通安全教室

5月2日(金)交通安全教室を行いました。自転車と歩行者の接触事故や自転車同士の事故が深刻化するなかで、スタントチームの方々による事故デモンストレーションでは実際の事故の怖さを初めて知る生徒も多かったと思います。自転車は身近な乗り物であり、また事故の被害者にも加害者にもなり得ることを踏まえたうえで、改めて安全な自転車走行を心がけましょう。



生徒総会

5月13日(火)生徒総会が行われました。各専門委員会の活動議案の提案から質疑応答を経て議案の承認、投票まで生徒会が主体となり執り行うのがこの活動の特徴です。また、多くの意見や質問が出る場面もあり、活発な質疑応答となりました。投票の結果、賛成多数で全ての議案が可決承認され前期生徒会活動が本格的にスタートしました。



5月31日(土)は運動会です

冒頭でも触れましたが、31日(土)は運動会を予定しております。保護者の皆様におかれましては毎日の体調管理等に配慮くださり感謝申し上げます。当日はぜひ保護者の皆様も練習の成果をご観覧いただけると幸いです。詳細はプログラム、学年だより、「すぐーる」等でご確認ください。

※来月より学校だよりは「すぐーる」での配信を予定しております。予めご了承ください。